



東京大学

現代社会研究会

「学ぶこと」は、「出会うこと」かもしれません。

学ぶこと。それは生涯にわたって続く営みです。

私たちが研究するような社会的問題に関してもそうですが、

人と人之间には差異が存在し、そこには学びのキッカケが存在します。

人と多く出会うならば、それだけ多くの考えに触れることになるでしょう。

現代社会研究会(現社研)は、現代社会をテーマに読書会や学習会を行う、

文化系サークルです。

扱う分野は、政治や経済、歴史、社会問題など、多岐にわたります。

現社研では、各会員の個性を尊重しています。

なぜなら、多様な意見を内包してこそ、

一人では得られない発見や発想が得られるからです。

参加にあたって、事前知識の有無や文系・理系の別は問いません。

あなたのご参加を、お待ちしております！

様々な考え方や、色々な人に出会う場を提供します。

現代社会研究会の活動紹介

学習会



現社研のメインの活動です。形式は、対象のテキストを決めて行う「読書会形式」と、あるテーマについてプレゼンターを決めて行う「発表形式」があります。週一回程度を目安に、主に平日の放課後、部室で行っています。日程はその都度、皆の予定を調整して決めます。

なお、今年度は、5月以降の学習会で扱うジャンルとして、下記のものを予定しています。

5月のお題…国際関係／6月のお題…国内政治

トークイベント



毎年、新歓期や駒場祭で行っています。社会問題の当事者や、第一線で活躍している人などに語っていただきます。昨年の新歓では、「足利事件」冤罪被害者の菅家利和さんや、現世田谷区長の保坂展人さんをお招きして、大いに語っていただきました。

合宿



大学の秋季休暇中に合宿を行います。自然の中でリフレッシュしながら、決められた文献やテーマについて、とことん議論します。夜には懇親会を行って、会員どうしの親睦を深めます。

2012年度

新入生歓迎企画



東京大学

現代社会研究会

新歓トークイベント

講師の方にお話しいただいた後、参加者の皆さんから質問できる時間も設けます。

4/11
(水)

普天間基地 × 福島原発

——実現可能な代替案はあるのか

講師＝糸数慶子氏（参議院議員）

コメンテーター＝高橋哲哉氏（東大教授）

今年、本土復帰 40 年を迎える沖縄には、普天間基地をはじめとして、今も日本の米軍基地の約 74% が集中しています。この問題について、沖縄選出の参議院議員・糸数慶子氏に語っていただきます。



さらに、福島出身の哲学者・高橋哲哉氏（東大教授）のコメントを手がかりに、沖縄問題と福島原発問題の類似点や、実現可能な代替案を探ります。

●時間＝18:30～ ●会場＝5号館

交渉中

平和って何なんだ？

——核問題で揺れるイランを学ぶ

講師＝ハミッドレザ・マダッド氏

（駐日イラン大使館参事官）

国のイメージは私たちに絶大な影響を与えています。とりわけ、中東やイスラムに関してはそうかもしれません。



この企画では、イラン大使館のマダッド参事官に、幅広いイランを話していただきます。未来の平和を願う人たちに贈る企画です。（逐次通訳あり）

※詳細は決まり次第、立て看板やビラ、HP 等でお知らせします。

新歓ぶっちゃけディスカッション

テーマをめぐって、皆で議論します。発言は任意なので、予備知識なしでも大丈夫です。

4/16
(月)

消費税増税の是非を問う

——借金大国日本をどうすべきか

政府は、社会保障の財源確保と財政再建のために、消費税の増税が必要だと主張しています。これに対しては、「支出削減などの改革が先決だ」「増税すれば景気が悪化する」などの反対意見もあります。消費税を増税すべきなのか。1,000兆円もの国の借金はどうするのか。この企画に参加して、一緒に考えましょう。

●時間＝18:30～ ●会場＝5号館

4/24
(火)

ギリシャ発金融危機

——その解決策を議論する

ギリシャが抱える膨大な財政赤字（対GDP比で約10%）はいまだ解決の見通しが立たず、ギリシャ・ショックは続いています。ギリシャの経済破綻は、現在のグローバル化した経済のもとでは、EU、そして世界全体の経済に多大な影響を与えます。この企画では、EUやユーロのゆくえも考えながら、ギリシャ危機の解決策を議論します。

●時間＝18:30～ ●会場＝5号館

連絡先

●HP <http://genssyakenn.web.fc2.com/>

●E-mail genssyakenn@mail.goo.ne.jp

●電話 090-3527-3475(須藤)

●部室 キャンパスプラザB312

質問など、お気軽にご連絡ください。

（当サークルは、社会科学研究会（社研）とは別の団体です。ご注意ください。）